

第5次高松市総合計画

総合計画の推進



1 総合計画の推進

本市の目指すべき都市像「文化の風かおり 光かがやく 瀬戸の都・高松」の実現に向け、まちづくりの目標に掲げる施策の大綱の一つ一つを着実に実施していくため、次の点に留意して総合計画を推進します。

(1) 健全な財政運営

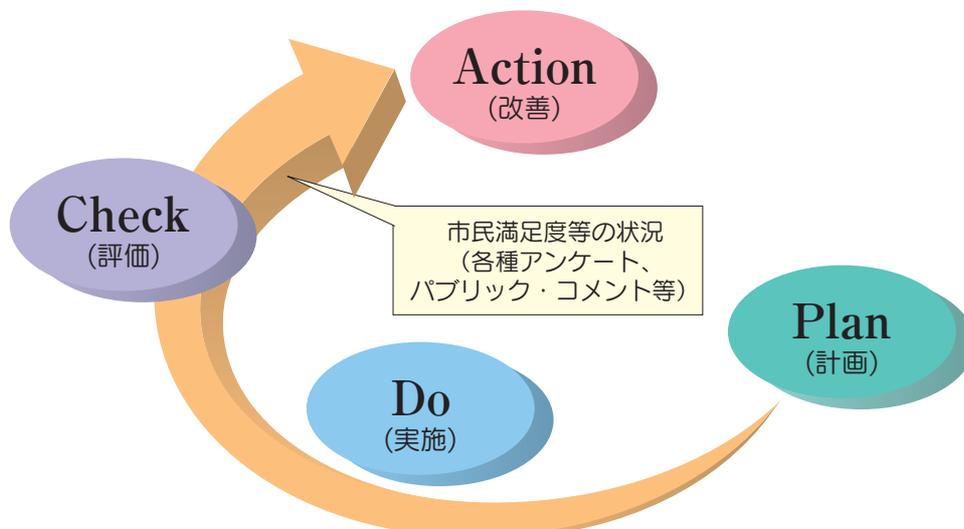
複雑・多様化する市民ニーズや行政課題に的確・迅速に対応するため、市税等の効果的な収納対策や国・県補助金の積極的な活用、使用料等の受益者負担の適正化など、財源の積極的な確保に努める一方、職員数の削減や市民との協働^{*}、アウトソーシングの推進など、組織と業務の在り方の見直しを進めるほか、施策・事業の選択と集中や経常経費の節減の徹底を図るなど、行財政改革に取り組むとともに、市債残高の抑制や財政調整等基金の適正規模の確保に努め、健全な財政運営を行います。

(2) 総合計画の適切な進行管理

この総合計画は、行政評価システムの導入を図り、Plan（計画）- Do（実施）- Check（評価）- Action（改革・改善）のマネジメントサイクルによる進行管理を行います。

また、この行政評価システムの導入により、市民へのアカウンタビリティ（説明責任）の向上や市民の行政サービスに対する満足度の向上、職員の意識改革の実現、効率的な行政運営の実現を図ります。

なお、この進行管理を行うに当たっては、総合計画の体系別の各施策に、それぞれ目標を設定し、その達成度等の評価を行うとともに、市民満足度調査やパブリック・コメントなどを実施し、市民の声を反映させた施策・事業の推進や見直し、重点化に努めます。



(3) 施策の目標と目標値

PDCAのマネジメントサイクルによる総合計画の適正な進行管理のために設定する、施策体系別の各施策の目標と目標値等については、次の表のとおりとします。

なお、この目標および目標値等については、施策・事業の見直し等に合わせ、適宜必要な見直しを行います。

【表の記載項目について】

区 分	内 容
目 標	各施策は、「何のために実施するのか」を明らかにするために、各施策が、「どのような状態を目指すのか」を示します。
目 標 項 目	<p>施策の目標である、「どのような状態を目指すのか」を客観的な数値で示します。</p> <p>目標項目を数値項目とすることで、施策の達成状況を市民に分かりやすく伝え、市民との情報の共有化を図ります。</p>
現 況 値 お よ び 目 標 値	<p>現況値には、原則として平成19(2007)年4月の数値を記載し、これ以外の場合には、()書きで基準となる年月を記載しています。</p> <p>目標値は、総合計画の終期である平成27(2015)年度までの8年間の達成目標を設定しています。</p>

(1 心豊かな人と文化を育むまち)

施策	目標	目標項目	現況値	目標値
平和を大切にする社会づくり	平和に対する市民意識の向上	平和記念室入館者数	27,978人/年	29,000人/年
男女共同参画の社会づくり	あらゆる分野への男女共同参画の促進	審議会等における女性委員の割合	28.6%	40.0%
	男女共同参画の意識づくり	「男は仕事、女は家庭」という考え方に同感する市民意識の割合	16.9%	6.9%
学校教育の充実	教職員研修機能の充実	教職員研修参加者数	716名	1,500名
	不登校対策事業の推進	不登校児童生徒の学校復帰率	45%	50%
	学校給食における地産地消の推進	生鮮野菜・果物の県産使用割合	39.4%	50.0%
学校教育環境の整備	学校施設の充実	幼稚園施設耐震化率	—	100.00%
		小・中学校施設耐震化率	55.76%	100.00%
		高松第一高等学校施設耐震化率	33.33%	100.00%
家庭教育の向上	家庭の教育力の向上	朝ごはんを食べている子どもの割合（小学6年生）	84.2% (香川県学習状況調査)	90.0%
		家庭教育学級延受講者数	26,940人/年	27,000人/年
青少年の健全育成	不良行為少年の補導人数の減少	未成年者千人あたりの不良行為少年の補導人数（高松3警察署管内）	24.4人 (過去5年間の平均)	20.0人以下
子どもの安全確保	不審者情報メール配信の拡大	不審者情報メール1次配信先数（市立学校・幼稚園・保育所、市PTA連絡協議会など）	230件	500件
生涯学習の推進	生涯学習の推進	生涯学習をしている人の割合	42.3% (平成19年度アンケート調査)	50.0%
	図書館の利用促進	市民1人当たり貸出冊数	6.05冊/年	7.00冊/年
スポーツ・レクリエーションの振興	生涯スポーツ社会の実現	総合型地域スポーツクラブ数	5クラブ	9クラブ
		社会体育施設の利用者数	1,345,598人/年	1,480,000人/年
文化芸術活動の推進	文化芸術活動の充実	デリバリーアーツ事業鑑賞者数	1,776人/年	2,300人/年
文化芸術を創造する環境づくり	文化芸術施設の機能充実	高松市美術館の展覧会観覧者数	132,479人/年	160,000人/年
文化財の保存と活用	文化財学習会の充実	ふるさと探訪等文化財学習会の参加者数	975人/年	1,200人/年

(2 人と環境にやさしい安全で住みよいまち)

施策	目標	目標項目	現況値	目標値
環境保全活動の推進	地域環境の保全	本市域の温室効果ガス排出量	3,545.4千t-CO ₂ (平成15年度)	3,332.7千t-CO ₂ (6%削減)
ごみの発生抑制・減量・リサイクルの推進	ごみの発生抑制	ごみ排出量	170,740 t/年	162,000 t/年
	ごみの再資源化	再生利用量	37,902 t/年	40,000 t/年
一般廃棄物の適正処理の推進	一般廃棄物の適正処理	最終処分量	19,310 t/年	17,000 t/年
産業廃棄物の適正処理の促進	適正処理の確保	不適正な保管等の量	24,355 t	19,000 t以下
不法投棄の防止	適正処理の確保	不法投棄撲滅クリーン作戦の参加者数	5,670人/年	6,800人/年
身近な道路環境の整備	市道の改良整備	市道改良率(50m以上連続した幅員4m以上の区間を有する市道)	61.09%	64.00%
みどりのまちづくり	都市緑化の推進	公園愛護会の団体数	135団体	155団体
		市民一人当たり都市公園面積	6.5㎡	7.0㎡
河川・港湾の整備	高潮対策の充実	浸水(床上下)棟数	16,188棟 (平成16年の高潮による浸水棟数)	0棟
下水道・合併処理浄化槽の整備	全市域の下水道化	汚水処理人口普及率	75.9%	88.0%
		雨水対策整備済面積	2,793.1ha	2,900ha
水の循環利用と節水の推進	下水処理水の有効利用の推進	再生水利用施設数	52施設	70施設
	水を大切に作るまちづくりの実現	1人1日当たりの平均水道使用量	321ℓ	312ℓ
安全で安定した水道水の供給	安定給水の確保	自己処理水比率	42%	48%
	安全な水の供給体制の維持	水質苦情件数	43件/年	20件以内/年
消防体制の整備	火災予防の充実	住宅火災件数	52件/年	40件以下/年
	市民協力による救命率の向上	心肺機能が停止していた人に対して応急処置を実施した率	25.08%	33.00%
危機管理体制の整備	地域防災力の向上	自主防災組織の組織率	38.09%	70.00%
防犯対策の推進	地域自らの防犯活動の推進	地域の防犯パトロール車に設置する青色回転灯の数	1個	92個
生活衛生の向上	食中毒発生件数の減少	食中毒発生件数	7件/年	0件/年
	食品に関する苦情件数の減少	食品に関する苦情件数	151件/年	100件以内/年
交通安全対策の充実	交通安全対策の充実	交通安全教室の参加者数	44,829人/年	48,500人/年
		交通事故発生件数	6,267件/年 (平成18年)	平成18年値以下
消費者の権利保護と自立促進	消費者啓発の充実と消費者意識の向上	架空請求に関する相談件数	847件/年	780件/年

(3 健やかにいきいきと暮らせるまち)

施策	目標	目標項目	現況値	目標値
家庭・地域における子育て支援	地域における子育て支援の充実	つどいの広場利用者数	18,528人/年	25,000人/年
	健やかな子育て支援の充実	生後4か月までの全戸訪問（こんにちは赤ちゃん事業）実施率	22%	100%
	ひとり親家庭の自立支援	自立支援プログラム利用による就労件数	— (平成19年度開始)	60件/年
	ブックスタート事業の充実	ブックスタート実施率	89.1%	92.0%
子育てと仕事の両立支援	子育てしやすい環境の整備	ファミリー・サポート・センター事業利用件数	— (平成19年10月開始)	8,000件/年
	放課後対策の充実	放課後子ども教室登録児童数	— (平成20年1月開始)	5,000人/年
健やかに暮らすための健康づくり	食育に関する市民意識の向上	食育に関心を持っている人の割合	男性 66.0% 女性 84.7%	男女とも 90%
	疾病の予防、自主健康管理意識の向上	がん検診受診率	男性 32.6% 女性 44.5%	男女とも 50%
医療体制の充実	患者満足度の向上	市民病院のサービス等に関する患者の総合的な満足度	92.2%	100.0%
	医療安全の充実	定例立入検査時の法令違反医療施設数	100施設/年	70施設以下/年
社会保障制度の適切な運営	介護保険制度の円滑な実施	介護サービス利用者数	14,634人/月	18,600人/月
障害者の自立支援と社会活動への参加の促進	障害者へのサービスの充実	訪問系サービス利用量	10,528時間/月	14,870時間/月
	障害者の社会活動への参加の促進	移動支援事業利用量	3,485.5時間/月	4,590時間/月
	障害者施設等の利用促進	日中活動系サービス利用量	2,970人日/月	26,590人日/月
高齢者の生活支援と社会活動への参加の促進	社会活動への参加の促進	シルバー人材センターの会員数	1,673人	3,500人
生活困窮者の自立支援	自立支援プログラムの推進	対象者に対する自立達成者数の割合	5% (平成19年6月)	10%

(4 人がにぎわい活力あふれるまち)

施策	目標	目標項目	現況値	目標値
地域性豊かな特色ある観光資源の創造	主要観光地の入込み客数の増加	主要観光地の入込み客数	6,491千人/年	7,500千人/年
	主要イベントの入込み客数の増加	主要イベント入込み客数	1,608千人/年	1,720千人/年
観光客誘致・交流の推進	観光ボランティアの育成	観光ボランティア案内件数	1,781件/年	2,050件/年
	ホームページのアクセス件数の向上	観光ホームページのアクセス件数	2,201,230件/年	2,500,000件/年
	コンベンション参加者数の増加	コンベンション参加者数	84,294人/年	97,000人/年
商工業の振興と地域経済の活性化	にぎわいの創出	中央商店街の空き店舗率	18.10%	14.20%
		中心市街地の小売業年間商品販売額	1,049億8,400万円	1,100億円
農林水産業の振興	農業の振興	農産物の販売額	54億3,500万円	56億円
	林業の振興	森林施業計画面積	2,650ha	2,750ha
	漁業の振興	重要稚仔放流数（栽培漁業種：クルマエビ、ヒラメ、ガザミ）	125万尾/年	130万尾/年
特産品の育成・振興とブランド化の推進	高松ブランドの育成と情報発信	高松ブランドの認定数	— (平成20年度開始)	16件
就業環境の向上	勤労者福祉の充実	子育て支援中小企業表彰企業数	6企業	50企業
国際化への対応と地域間交流の推進	国際交流活動に対する市民意識の向上	財団法人高松市国際交流協会の国際交流ボランティア登録者数	128人	230人

(5 道州制時代に中枢拠点性を担えるまち)

施策	目標	目標項目	現況値	目標値
拠点性を高める交通網の整備	空港の機能強化	定期路線数 (季節運航を除く)	国内 2 国際 1	国内 5 国際 2
	長距離バス網の整備促進	バス利用者数	4,908 人/日	5,300 人/日
中心市街地の活性化	中心市街地の活性化	中心市街地（中央商店街）の歩行者通行量（休日）	119,844人 (平成18年10月)	150,000人
		中心市街地内の定住人口	20,385人 (平成18年4月)	21,700人
		中央通り沿いオフィスの空室率	15.8% (平成19年6月)	12.4%
公共交通の利便性の向上	公共交通利便性向上	公共交通機関利用者数	57,818 人/日	62,000 人/日
自転車利用の環境づくり	自転車利用環境の充実	レンタサイクルの利用件数	265,000 件/年	286,000 件/年
適正な土地利用の推進	コンパクトなまちづくりの推進	都市計画区域内の大規模集客施設新規立地可能面積の割合	36%	3%
地域情報化の推進	情報通信網の充実	ウルトラブロードバンド（上り20Mbps程度以上）の世帯カバー率	80%	100%
	ケーブルテレビの整備	視聴可能エリアカバー率	78.1%	100%

(6 分権型社会にふさわしいまち)

施策	目標	目標項目	現況値	目標値
地域コミュニティの自立・活性化	地域コミュニティ組織の充実	地域コミュニティ人材養成事業参加者数	100人/年	130人/年
多様なパートナーシップによるまちづくり	協働によるまちづくり	NPOとの協働事業数	71事業	85事業
	広聴活動の充実	市政出前ふれあいトークの延べ参加人数	7,546人/年 (平成17年度)	10,350 人/年
簡素で効率的な行財政システムの構築	財政基盤の強化	市債残高、財政調整基金残高	市債残高 1,528億円 財政調整基金 残高85億円	1,000億円 以下 85億円以上
	職員の意識改革	さわやかサービスの推進（市民アンケートの満足度）	59.7%	80%
連携の推進	大学との連携の推進	大学と連携して行う事業数	1事業	36事業

